

外国出身ママ子育て支援教室

生活や子育ての悩みをみんなで相談しました



日本に来て

一番困ったことは、

「言葉が分からなかったこと」、
「誰も知り合いがいなかったこと」
だそうです。幼稚園に入園した子
を持つ母親は、お知らせのプリン
トが読めないなど切実な悩みが
ありました。

▲第1回教室のようす

村の外国出身者は年々増加しており、子を持つ母親は24名です。言葉も分からない異文化の中で、子育てするのは大変な困難があると思われます。そのため、村では子育ての悩みを話し合ったり、ママ同士の交流や友達づくりの場を提供しようと、今年「外国出身ママの子育て支援教室」を開催しました。

教室では日常生活を営む上での苦労話などが出され、現在のお母さんたちの悩み等がいろいろ話

されました。

村ではこの教室を来年4月以降に2回予定しています。興味のある方や、悩みのある外国出身ママの方は、ぜひご参加ください。教室の日程等につきましては、広報紙、お知らせ版等でみなさんにお知らせします。

草野幼稚園児がホームを慰問

自慢のおゆうぎを披露

12月13日、草野幼稚園児が、いいいててホームを訪れ、歌や踊りを披露しました。

この日ホーム訪れたのは、年長のさくら組とすみれ組の園児ら37人で、子供たちははっぴ姿や浴衣姿で元気に、おゆうぎを披露しました。

おゆうぎの披露の後、園児たちは、お年寄りの車いすを押してホーム内を1週したり、握手をしたりと、じかにお年寄りたちとのふれ合い交流となり、お年寄りたちは園児らの小さな手



▲おゆうぎを披露する園児にお年寄りも楽しそう

高額医療申請をお忘れなく

高額医療費の申請は、国保の方は役場窓口へ、社会保険などその他の保険の方は勤め先又は社会保険事務所へ忘れずに申請しましょう。なお、自己負担限度額は10月1日から改正されておりますので、ご確認ください。

お問い合わせ
保健福祉課 (Tel.42-1619)